

強者の戦略

【受験は知力も体力も】

こんにちは、最近ウォーキングシューズを買って近所の某観光名所の滝まで数キロ、時々歩いている世界史講師、北林です。そう、歩いているんですよ。受験も体力がいりますので、颯爽と走って身体を鍛えようと思ったんですが、学生の頃にスポーツで、そして教壇に立ってからも足を何度も痛めているので(靭帯切ったり骨折したり)、ちょっと走るのには勇気がいるんですよ。そこで、歩いてみようかと思いたったわけです。はい。まだ始めたばかりなのでこれからなんですけどね。

そういえば研伸館では最近長い距離をあるいていらっしゃる先生方がいるんですよ。みんな健康に気をつけているんです。もし汗だくで歩いている私の姿を見つけても、余裕がなさそうなら、そっとしておいてくださいね(笑)。

さて、いよいよ6月です。

研伸館では夏期講習前のイベントである「プレサマーフェスタ」が今年も開催されます。

→ <http://www.kenshinkan.net/event/Pre-Summer2013/>

ここで皆さんの心に火をつけて、本格的に受験モードになりましょう！

そして東大京大等を狙っている未来の「強者(つわもの)」のみなさん、やはり今年も「スパルタン」ははずせません。E-Lectureの「東大スパルタン」「京大スパルタン」がスタートしています。今年も研伸館のある関西圏以外の学校から東大や京大への合格者を出しています。皆さんも先輩達に続きましょう。

また今年「スパルタン」がipadで受講ができるようになります。また告知しますので、楽しみにしておいてください。

東大スパルタン <http://spartan.kenshinkan.net/todaiSP/index.html>

京大スパルタン <http://spartan.kenshinkan.net/kyodaiSP/index.html>

さて恒例の入試問題へのチャレンジです。

今年の2月も、研伸館の世界史科は、ある新聞社さんから依頼をうけまして、京都大学の解答速報を作成し、翌日の新聞に掲載されました。もうみなさんが目指す大学の問題はごらんになりましたか？早いうちに敵は知っておかなくてはなりませんよ。では、2013年の第1問に挑戦です。(次ページへ)

強者の戦略

京都大学 2013年 第1問

19世紀以来、イスラーム世界の改革を目指した様々な運動、なかでも「イスラーム復興主義」と呼ばれる立場において、しばしばムスリムが立ち戻るべき理想社会とみなされたのが、預言者ムハンマドの時代およびそれに続く「正統カリフ時代」のウンマ(イスラーム共同体)であった。しかし実際には661年にウマイヤ朝が成立するまでの間、さまざまな出来事を経てウンマのあり方は大きく変化した。ウンマ成立の経緯および「正統カリフ時代」にウンマに生じた主要な政治的事件とその結果について、以下のキーワードをすべて用いて300字以内で説明せよ。解答は所定の解答欄に記入せよ。句読点も字数に含めよ。

ヒジュラ

カリフ

シーア派

京大には珍しく、指定語句が3つあります。実はそんなに難しい問題ではありません。さてチャレンジしてみましよう。